

りあん

～きずな～

Vol.3



会員の地域での活動報告

半田市での地域訪問看護ステーション協議会 設立における取組

知多半島は5市5町の地域に区分され、半田市はその知多半島の中心部に位置しています。半田市の人口約 11.8 万人、総世帯数 48,747 件。65 歳以上の人口は約 2.7 万人、高齢化率は 22.9% です。5市5町の中では人口が一番多いですが、高齢化率は8番目となっています。半田市には現在、訪問看護事業所は8ヶ所ありますが、地域に出て活動している訪問看護事業所は5ヶ所です。数年前より半田市内5ヶ所の訪問看護事業所の管理者と定期的な会議を行い、多職種連携の研修会に力を入れてきましたが、2025年問題を見据えると、半田市も含め、知多半島地域に訪問看護事業所の看護師の数が中々増えていない現状があります。このままだと、団塊の世代の高齢者を地域で支えることが困難になり兼ねません。訪問看護自体が地域の方々に周知もされず、訪問看護の必要性の認識が低いのが実状です。また地域によって訪問看護事業所の数や運営方法にも違いがあるのも事実です。



多職種連携研修会



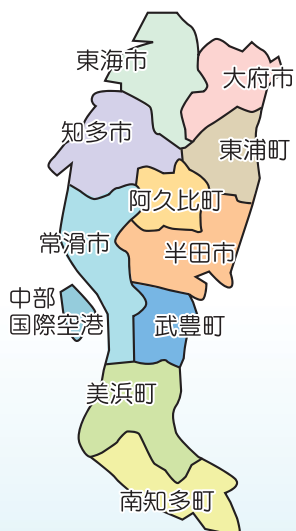
地域訪問看護ステーション協議会

そこで平成27年5月に知多半島地域の住民への訪問看護の普及・啓発を目的とし、現在地域へ出て活動している訪問看護師の質の向上、後輩育成を推進することを目指しながら、地域訪問看護ステーション協議会を設立しました。それと同時に半田市に地域貢献のための団体として会則を作成し申請をした結果、登録団体として認められました。そのおかげで半田市の研修室を2ヶ月に一度定期的に無料で借りることができるようになりました。それまでは空いている市内の会議室を探しながら、会議室の使用料は持ち出しで行ってましたので次世代に継承していくためにも、登録団体は必要と考えました。現在この地域の協議会の入会状況は11事業所です。半田市5ヶ所、常滑市1ヶ所、武豊町2ヶ所、東浦町1ヶ所、南知多町1ヶ所、美浜町1ヶ所です。協議会の開催日は奇数月の第2土曜日、午後1時から5時までです。昼食を一緒にしながら連携

を深めています。年に2回、多職種連携のための研修会を実施しています。その時は地域を問わず(医師、薬剤師、病院看護師・MSW、ケアマネジャー、理学療法士、言語聴覚士、包括支援センター職員、訪問看護師など)約25人の多職種の方々が集まり、事例検討や各職種の制度改正についての情報交換を行っています。その後は必ず懇親会を開催して顔の見える関係作りを図っています。この懇親会の効果としては、地域で問題が発生した時や事例困難があった時は、多職種との馴染みの関係が図られているため、スピーディーな対応ができる利点があります。

現在私は、知多半島の代表として愛知県訪問看護ステーション協議会の理事を務めています。そのため知多半島地域住民の方々が高齢者になっても、一人暮らしになっても、在宅で最期まで安心して暮らすことが出来る支援を目標とし、地域訪問看護ステーション協議会の輪を広げられるよう推進していきたいと考えています。

地域訪問看護ステーションの入会をお待ちしています。



知多半島5市5町

(半田市 すみれ訪問看護ステーション 所長 森田 貞子)



今年度 会長と副会長が代わりましてので よろしくお願い致します。

新役員のご挨拶



公益社団法人
愛知県看護協会 会長
会長 **鈴木 正子**

訪問看護ステーション協議会の認知度は、まだまだ医療関係者の中でも低く、私たちの活動を皆様に知っていただくことが重要な課題です。そのためにも早期法人化を目指した取り組みをしなければなりません。まだ新しい組織ですのでこれからの未来に向けて少しでも貢献できればと思っています。



公益社団法人
愛知県医師会 理事
副会長 **大輪 芳裕**

この度、愛知県医師会の代表として副会長を務めさせていただくことになりました。微力ではございますが、今までの経験と愛知県医師会代表としての立場を活かし、愛知県下における訪問看護の推進に少しでも貢献したいと思っています。宜しくお願い申し上げます。

平成27年度介護報酬改定研修会

日時 平成27年**3月28日(土)** 14:00~16:30

場所 名古屋市立大学病院 3階大ホール

参加者 260名



4月からの法改正についての関心の高さが表れ出席者が多くほぼ満席な状況でした。講師は、一般社団法人全国訪問看護事業協会事務局長宮崎和加子先生で、先生の訪問看護に対する熱い思いが会場内にあふれていました。宮崎先生は、訪問看護の法改正としては中重度者への評価がありプラスとマイナスとが混在した状態と言われ、みなし訪問看護の単位数アップ、訪問リハビリが通所リハビリとの調整で単位数ダウンするという結果になったと話されました。「看護体制強化加算」については、算定要件について詳しく表を用いて具体例を交えながら説明してくださいました。利用者さんに同意が必要なこと、届出についてなど重要な情報をいただき積極的な質問も飛び交いました。「アクションプラン 2025」の内容として電話1本で日本全国どこでも24時間365日いつでも必要な質の高い訪問看護サービスを届ける仕組みを作っていくこと。そして地域包括ケアシステムを構築するために訪問看護ステーションが核となり介護サービス、生活支援サービスを一体として届けられる仕組みづくりに向かって努力していく必要があることなどを話されました。

日 時 平成27年5月9日(土) 13:30~15:50

場 所 愛知県医師会館 9階大講堂

平成 27 年度愛知県訪問看護ステーション協議会総会が開催されました。第一部の総会には会員 118 名が出席しました。来賓には、愛知県健康福祉部長、公益社団法人愛知県医師会長、公益社団法人愛知県看護協会長をお招きして、祝辞を頂戴しました。議事は、議長に一般財団法人名古屋市療養サービス事業団在宅療養部訪問看護課長荒木裕美氏を推薦し、平成 26 年度事業実績報告、決算報告、監査報告、平成 27 年度事業計画(案)、収支予算(案)が討議、役員について会長・副会長交代が信任され、議事全てが承認されました。平成 26 年度事業報告では、研修会や講演会以外に、行政に対する要望書の提出や関連団体との密な連携、会員にとって有益な情報発信がなされ、広報活動では、会報誌りあんの発行など活発に行動されたことが報告されました。

第二部では講師に公益社団法人日本看護協会 常任理事の齊藤訓子氏に「これからの訪問看護に期待されること」と題して講演していただきました。内容は医療・介護の動向や訪問看護の現状から始まり、日本看護協会の訪問看護の人材確保に向けた考え方、管理者に関する今後の課題の提言、今後に向けて退院調整、退院時共同指導、情報提供のあり方等の課題がなげかけられました。特に、管理者に関する今後の課題では、マクロ情報への関心が薄く、変化へは受け身な姿勢、ステーション経営としての視座の低さ、訪問看護の価値の明確化等、鋭い切り口での内容はとても新鮮でした。参加された方々は心地よい緊張感と自らの考えや姿勢を振り返るよい機会が得られたのではないのでしょうか。余談ですがお忙しい中、齊藤先生は総会後の懇親会にも快く参加していただきました。先生の気さくなお人柄にもふれることができました。



平成27年度 経営管理セミナー

黒字にするための経営戦略を考えよう

日 時 平成27年7月25日(土) 14:00~16:30

場 所 愛知県医師会館 9階大講堂

参加者 104名

梅雨明けの猛暑厳しい栄で、医療産業研究所の梅本哲先生を講師に経営セミナーを行いました。いつもの研修会と比べると男性の参加者が多く目につきました。通常は、6 時間程かけて行う内容を今回 2 時間半に凝縮していただきましたので、あっという間に時間が経過しました。

印象的だったのは、「周囲に訪問看護ステーションがどんどん立ち上がり、利用者の取り合いになるのではと思う人がいるかもしれないが、そうではない」という言葉でした。市場の15%の人しか訪問看護を知らないのが現状であるため、もっと認知度をあげると向こうから「訪問看護を使ってみようかな」という声があがる。これが、顧客を育てることで継続的に利用者を増やすコツとのこと。今後、在宅での看取りをするのが当たり前になると予測すると、住民間のクチコミで「訪問看護使ってみなよ、頼りになるよ」などと言われるように訪問看護ステーション全体で盛り上げていくことが大切だと思いました。





当訪問看護認定看護師教育課程は、平成 25 年に開設し 3 年目を迎えた現在 22 名が学んでいます。研修期間は 5 月から 11 ヶ月間で、講義・演習は毎週金・土、実習中は月～金となります。仕事を続けながら受講でき、学んだことを職場で即実践できるという利点があります。受講生は、開講後 2 ヶ月目になると「教育課程に来るのが楽しい」と、学ぶ面白さを実感しているようです。課題レポートや筆記試験に追われ心身ともに辛い時期もありますが、受講仲間の互いの精神的な支えや職場・家族の協力を得ながら、山を越えていきます。実習では、講義・演習での学びを統合させ、認定看護師に求められる知識・技術・実践力をさらに深め、その成果を事例発表会で発表します。修了後、5 月の認定審査に合格し認定看護師としてのスタートになりますが、当教育課程修了者 40 名は全員が認定看護師の資格を取得しています。本年 7 月時点で全国に 500 名、愛知県に 46 名の訪問看護認定看護師がいますが、今後、県内の認定看護師が増え、訪問看護の力がさらに充実することを願っています。是非、挑戦してみませんか。

(主任教員 突田 和)



新設ステーション紹介

「訪問看護メロディ」

はじめまして、知多市にあります『訪問看護メロディ』です。今年の7月1日にオープンほやほやのステーションです。看護師は全員主婦で、育児と家事をこなしながら仕事をしているパワフルな女性達です。地域に貢献できる事業所を目指します。よろしくお願いします。

(管理者 新美 由美子)



今後の研修のご案内

○精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会【開催決定】

日時：平成 27 年 11 月 15 日(日)・28 日(土)・29 日(日) 1 日
内容：3 日間コース

精神科訪問看護に必要な疾患の理解から制度、看護の実際などを学び、事例検討をとおし、実践する力を身に付けます

○訪問看護普及啓発講演会

日時：平成 28 年 2 月 20 日(土) 午後
内容：『人生の最期を笑って迎える生き方(仮)』

おげんきクリニック院長 岡原 仁志氏
山口県「長寿の島」からハグ先生が名古屋へ

編集後記

暑い夏が終わり、ようやく秋がやってきますね。利用者さんの体調管理はもちろんのこと、暑い日差しのなか頑張った訪問看護師さんたちにも夏のお疲れがでる頃です。頑張った自分へのご褒美をしませんか？たとえば、休日にゆっくりと温泉に入って、美味しい秋の味覚を楽しんで、身も心も癒されてはいかがでしょうか。きっと、リフレッシュできるはず！



愛知県訪問看護ステーション協議会

〒466-0054 名古屋市昭和区円上町26-15 愛知県看護協会立訪問看護ステーションたかつじ内
TEL:052-871-7611 FAX:052-871-7887

発行日/平成27年8月31日